

全国町並み保存連盟関東ブロック大会 in 入間

黒須

こけ～ら散歩 & トークセッション

2022年

11月19日
(Sat)

10:00 - 12:00

黒須 まち歩き

9:50 武蔵豊岡教会 集合
入間市駅徒歩7分

13:30 - 16:00

トークセッション

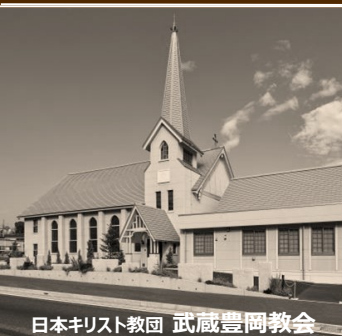
黒須公民館 入間市駅徒歩10分

旧黒須銀行などの文化遺産を活かしたまちづくりを、関東各地の先進事例とともに考えます

市民の
参加
受付中!



旧石川組製糸 西洋館



日本キリスト教団 武蔵豊岡教会



旧黒須銀行



石川洋行 楽蔵



■ 散歩ポイント： 武蔵豊岡教会・旧石川組製糸西洋館・旧黒須銀行・楽蔵（以上 入場見学）ほか

■ トークセッション： 朽木宏（NPO 法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク）
金出ミチル（建築史家）
三浦久美子（入間市の文化財をいかす会）

■ 参加費：1000円（資料代・観覧料・保険料を含む。当日受付にて）

■ 定員：50名 ■ 申し込み期間：11月1日～12日

お問い合わせ・お申込み：

入間市の文化遺産をいかす会（石川）

✉ iruma_ikasukai@yahoo.co.jp

☎ 04-2962-3420

Fax 04-2962-3424

裏面の申込書 いずれかにて

昼食は各自でお願いします。ご持参の昼食をとれる場所をご用意する予定です。
駐車場はご利用いただけません。

主催：入間市の文化遺産をいかす会

共催：NPO 法人 全国町並み保存連盟 関東ブロック

後援：入間市・入間市教育委員会 協力：入間市博物館

協賛：埼玉建築士会 入間第二支部・澤田医院

後援：入間ケーブルテレビ

入間市 黒須地区

「くろす」の地名は、文明 18 年（1486）の『廻国雑記』に「くろす川」で鵜飼を正業にした住民がいたことが記載されています。近世の「黒須村」は日光脇往還沿いに町並みが形成され、入間川の渡船などでにぎわいました。旧豊岡町の北部を占める大字となった近代には、政治・経済の両面において街をリードする多くの人材を輩出しました。石川組製糸の迎賓館として建てられた西洋館や、W. M. ヴォーリズ設計による武蔵豊岡教会など往時の盛隆を示す建造物が、共に地域のランドマークとして独特の景観を見せています。

入間市の文化遺産をいかす会

埼玉県入間市に残る文化遺産に興味関心のある有志を中心に 2011 年 3 月に発足した「入間市の文化遺産をいかす会」は、入間市内に残る文化遺産を掘り起し、調べ、知ることによって、その価値が現代にあっても色褪せることなく次代に受け継いでいくことを目的に、まち歩きや講演会、展示会などの活動をしています。

全国町並み保存連盟

歴史を活かしたまちづくりに取り組んでいる各地の団体と、団体を支援する個人によって構成される特定非営利活動法人です。「郷土の町並み保存とより良い生活環境づくり」をめざして、1974 年に「有松まちづくりの会」（名古屋市有松）、「今井町を保存する会」（奈良県橿原市）、「妻籠を愛する会」（長野県南木曽町）という 3 つの住民団体で結成され、「町並みはみんなのもの」を合言葉に活動。まもなく 50 周年を迎えます。

当日のスケジュール（予定）

- 9:50 受付 @武蔵豊岡教会
- 10:00 こけ～ら散歩（黒須地区内の建物を見学します）
- 12:30 昼食（各自でお願いします）
- 13:00 黒須公民館 大会議室 開場・パネル資料展示
- 13:30 トークセッション「市民の力でどこまでできるか！歴史まちづくり」
朽木宏（NPO ぎょうだ足袋蔵ネットワーク）
金出ミチル（建築史家）
三浦久美子（入間市の文化遺産をいかす会）
- 15:00 全国町並み保存連盟 団体報告・討論
進行：荒牧澄多（NPO 川越蔵の会・全国町並み保存連盟関東ブロック長）
入間市の文化遺産をいかす会、NPO 川越蔵の会、NPO 小川町創り文化プロジェクト 他
- 16:00 終了



このイベントは、全国町並み保存連盟関東ブロックが開催する年次大会を入間・黒須の地で行うことにより、入間市の魅力や課題を共有し、今後、この黒須地区のまちづくりの提案にいかしていこうとするものです。

お問い合わせ：

入間市の文化遺産をいかす会
<http://ib-ikasukai.seesaa.net/>



「黒須 こけ～ら散歩 & トークセッション」参加申込書

Fax: 04-2962-3424

フリガナ お名前：	当日連絡できる電話番号		
ご住所：	入間市内	埼玉県内（市）	埼玉県外（県）